

I 平成23年調査結果の概要

本調査において新規就農者とは、次のいずれかに該当する者をいう。

- ①新規自営農業就農者：農家世帯員で、調査期日前1年間の生活の主な状態が、「学生」から「自営農業への従事が主」になった者及び「他に雇われて勤務が主」から「自営農業への従事が主」になった者。
- ②新規雇用就農者：調査期日前1年間に新たに法人等に常雇い（年間7か月以上）として雇用されることにより、農業に従事することとなった者（外国人研修生及び外国人技能実習生並びに雇用される直前の就業状態が農業従事者であった場合を除く。）。
- ③新規参入者：調査期日前1年間に土地や資金を独自に調達（相続・贈与等により親の農地を譲り受けた場合を除く。）し、新たに農業経営を開始した経営の責任者。

1 就農形態別新規就農者数

平成23年の新規就農者は5万8,120人で、前年に比べ3,550人(6.5%)増加した。

就農形態別にみると、新規自営農業就農者は4万7,100人、新規雇用就農者は8,920人、新規参加者は2,100人で、それぞれ5.1%、10.9%、21.4%増加した。

また、年齢別にみると、39歳以下は1万4,220人、60歳以上は3万1,290人で、それぞれ8.1%、14.0%増加し、40～59歳は1万2,610人で9.7%減少した。

図1 新規就農者数

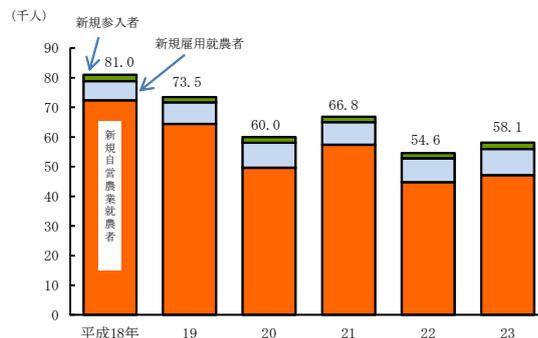


表1 年齢別新規就農者数

区分	平成18年	19	20	21	22	23		
						実数	構成比	対前年増減率 (6)/(5)
	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)
	人	人	人	人	人	人	%	%
新規就農者	81,030	73,460	60,000	66,820	54,570	58,120	100.0	6.5
39歳以下	14,740	14,340	14,430	15,030	13,150	14,220	24.5	8.1
40～59	27,490	23,050	17,760	18,210	13,970	12,610	21.7	△ 9.7
60歳以上	38,800	36,070	27,800	33,580	27,440	31,290	53.8	14.0
新規自営農業就農者	72,350	64,420	49,640	57,400	44,800	47,100	100.0	5.1
39歳以下	10,310	9,640	8,320	9,310	7,660	7,560	16.1	△ 1.3
40～59	24,470	20,050	14,600	15,830	10,930	9,620	20.4	△ 12.0
60歳以上	37,560	34,730	26,710	32,260	26,210	29,920	63.5	14.2
新規雇用就農者	6,510	7,290	8,400	7,570	8,040	8,920	100.0	10.9
39歳以下	3,730	4,140	5,530	5,100	4,850	5,860	65.7	20.8
40～59	2,100	2,280	2,360	1,660	2,370	2,230	25.0	△ 5.9
60歳以上	680	880	510	810	810	830	9.3	2.5
新規参加者	2,180	1,750	1,960	1,850(1,680)	1,730	2,100(1,980)	100.0(100.0)	21.4(14.5)
39歳以下	700	560	580	620(580)	640	800(750)	38.1(37.9)	25.0(17.2)
40～59	920	720	800	720(650)	670	760(720)	36.2(36.4)	13.4(7.5)
60歳以上	560	460	580	510(450)	420	540(510)	25.7(25.8)	28.6(21.4)

注：1 数値については、下1桁を四捨五入しているため、合計と内訳が一致しないことがある(以下の各表において同じ。)

2 平成22年の「新規参加者」は、東日本大震災の影響で調査不能となった岩手県、宮城県及び福島県の全域並びに青森県の一部地域を除いて集計した数値である。

3 平成23年調査結果は、東日本大震災の影響で調査不能となった福島県の一部地域を除いて集計した数値である。

4 平成21年の「新規参加者」の()書きの数値は、平成21年の結果から岩手県、宮城県及び福島県の全域並びに青森県の一部地域を除いて集計した参考値である。

5 平成23年の「新規参加者」の()書きの数値は、平成23年調査結果から平成22年調査において調査不能となった岩手県、宮城県及び福島県の全域並びに青森県の一部地域を除いて集計した参考値及び参考値と比較した増減率、構成比である。

2 新規自営農業就農者数

新規自営農業就農者は4万7,100人で、前年に比べ5.1%増加した。このうち、新規学卒就農者は1,380人で、13.2%減少した。

これを年齢別にみると、39歳以下は7,560人、40～59歳9,620人で、それぞれ1.3%、12.0%減少し、60歳以上は2万9,920人で14.2%増加した。

図2 年齢別新規自営農業就農者数

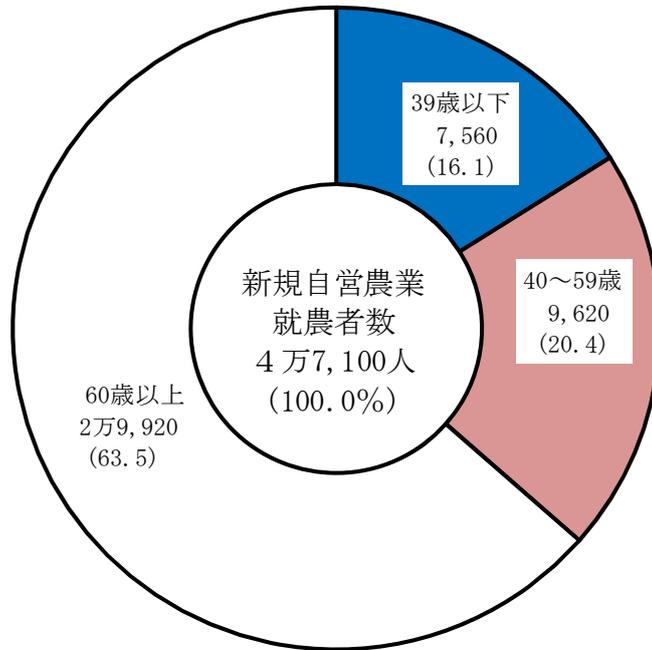


表2 年齢別新規自営農業就農者数

区 分		計	新規学卒 就農者	39歳以下	40～59	60歳以上
	23	47,100	1,380	7,560	9,620	29,920
増減率 (%)		5.1	△ 13.2	△ 1.3	△ 12.0	14.2
構成比 (%)	平成22年	100.0	3.5	17.1	24.4	58.5
	23	100.0	2.9	16.1	20.4	63.5

3 新規雇用就農者数

新規雇用就農者は8,920人で、前年に比べ10.9%増加した。このうち、新規学卒就農者は1,910人で35.5%増加した。

これを年齢別にみると、39歳以下は5,860人、60歳以上は830人で、それぞれ20.8%、2.5%増加し、40～59歳は2,230人で5.9%減少した。

出身別にみると、農家出身は1,480人、非農家出身は7,440人となっており、非農家出身が約80%を占めている。

図3 年齢別新規雇用就農者数

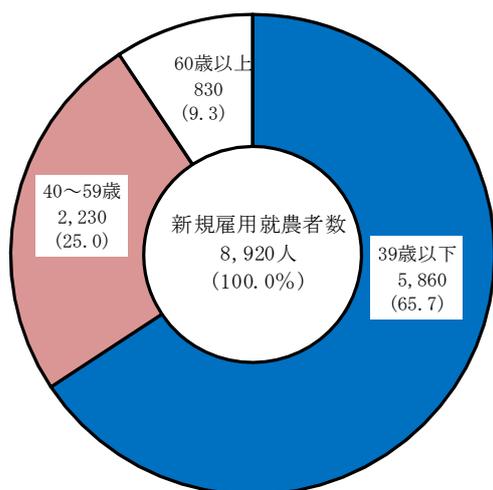


図4 出身別新規雇用就農者数

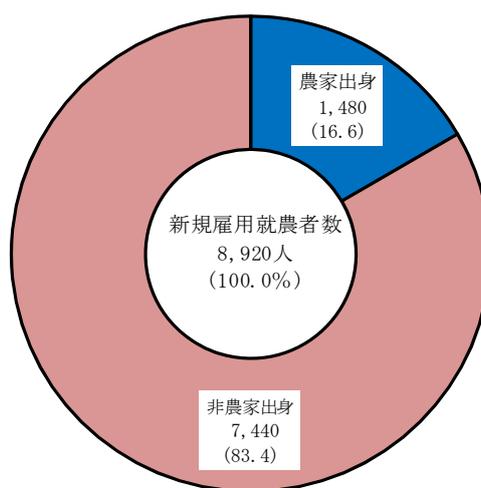


表3 年齢別新規雇用就農者数

区分		計	新規学卒就農者			
			新規学卒就農者	39歳以下	40～59	60歳以上
実数	平成22年	8,040	1,410	4,850	2,370	810
	23	8,920	1,910	5,860	2,230	830
増減率 (%)		10.9	35.5	20.8	△ 5.9	2.5
構成比 (%)	平成22年	100.0	17.5	60.3	29.5	10.1
	23	100.0	21.4	65.7	25.0	9.3

単位：人

表4 出身(農家・非農家)別新規雇用就農者数

区分		計	農家出身		非農家出身	
			新規学卒就農者	新規学卒就農者	新規学卒就農者	新規学卒就農者
実数	平成22年	8,040	1,410	1,650	260	1,150
	23	8,920	1,910	1,480	540	1,380
増減率 (%)		10.9	35.5	△ 10.3	107.7	20.0
構成比 (%)	平成22年	100.0	17.5	20.5	3.2	14.3
	23	100.0	21.4	16.6	6.1	15.5

単位：人

4 新規参入者数

新規参入者は2,100人で、これを年齢別にみると、39歳以下は800人、40～59歳は760人、60歳以上は540人となっている。

図5 年齢別新規参入者数

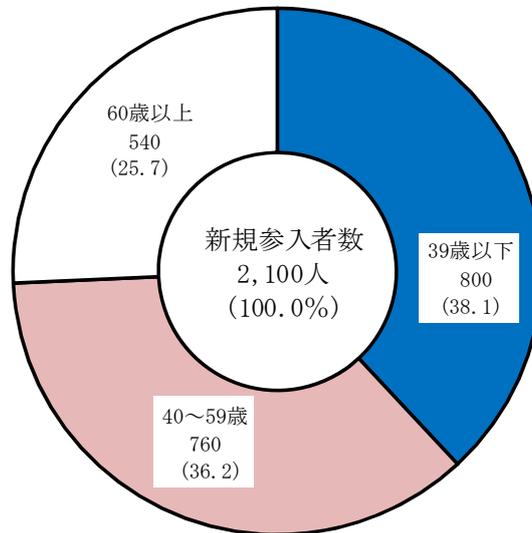


表5 年齢別新規参入者数

単位：人

区 分		計	39歳以下	40～59	60歳以上
実 数	平成22年	1,730	640	670	420
	23	2,100 (1,980)	800 (750)	760 (720)	540 (510)
増減率 (%)		21.4 (14.5)	25.0 (17.2)	13.4 (7.5)	28.6 (21.4)
構成比 (%)	平成22年	100.0	37.0	38.7	24.3
	23	100.0 (100.0)	38.1 (37.9)	36.2 (36.4)	25.7 (25.8)

注：1 平成22年の数値は、東日本大震災の影響で、岩手県、宮城県及び福島県の全域並びに青森県の一部地域を除いて集計した数値である。

2 平成23年の数値は、東日本大震災の影響で、福島県の一部地域を除いて集計した数値である。

3 () 書きの数値は、本年調査結果から平成22年調査において調査不能となった岩手県、宮城県及び福島県の全域並びに青森県の一部地域を除いて集計した参考値及び参考値と比較した増減率及び構成比である。

